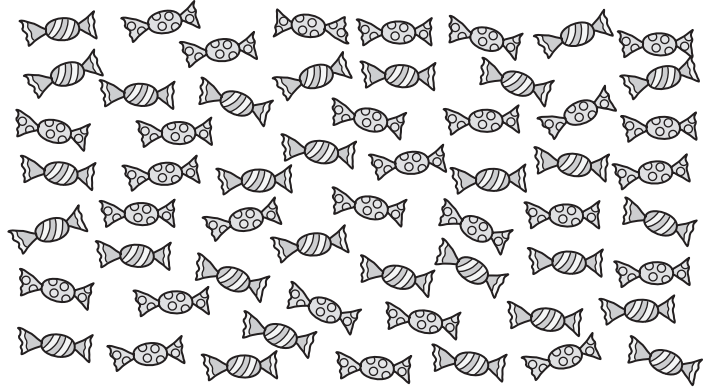




組	番	名前
---	---	----

6 | けたでわるわり算 (わり算の筆算)

1 57このあめを、1人に9こずつ分けます。あめは何人に分けられて、何こあまるでしょうか。



① 式を書き、()の中にことばを書き入れましょう。

$$\boxed{} \div \boxed{}$$

()の数 1人分の数

② 筆算を右の□の中に書いて、計算しましょう。

③ 答えを書きましょう。

()

2 だいきさんは、 $38 \div 5$ の筆算のしかたを次のようにまとめました。□にことばや数字を書きましょう。

38 ÷ 5の筆算のしかた

- 38の一の位くらいの上に答えの□を書く。
- 「五七35」の35を、□の下に位をそろえて書く。
- 38から□をひく。□は3。
- あまりの□が、□の5より小さいことをたしかめる。

$$\begin{array}{r} \square \\ 5 \overline{) 38} \\ \underline{35} \\ 3 \end{array}$$

た
か
ひ

「五八40」だと大きいし、「五七35」で□がたつね。



ひとつだけ ぬりましょう。

やさしかった	ふつう	むずかしかった